

くらしのパートナー

「簡単に儲かる」はずが、高額支払いになる副業サポートトラブルに注意!

事例 在宅ワークに興味があり、起業について発信している人のSNSを見て連絡を取り、ウェブ会議システムで無料セミナーを受けた。すると「SNSで商品を紹介すれば売り上げの一部が報酬になる。未経験から3か月で100万円以上稼いでいる人もいる」という話があり、SNSマーケティングの方法や集客を学ぶオンラインセミナーを勧められた。「サポートもするので大丈夫」と言われ120万円で契約した。教えられた通りSNSで発信を始めたが、集客できず全く儲からない。サポートは一般的なアドバイスだけで役に立たない。解約して返金してほしい。

SNSの副業広告や副業ランキングサイトの「スマホの簡単作業で高額報酬」「在宅ワークで楽に稼げる」などの広告をきっかけに、副業セミナーや副業サポート契約をしてトラブルにあったという相談が多く入っています。高額な契約金額に驚いても「儲かるのですぐに元が取れる」などの説明を信じて契約するケースが目立ちます。消費者金融で借金して支払い、返済できずに行き詰っているという相談もあります。

事例のようにウェブ会議システムで突然勧誘された契約は電話勧誘販売にあたりと考えられ、法定書面を受け取った日から8日間（書面不備があれば8日間が過ぎても）、クーリング・オフができます。トラブルにあったと思ったら、すぐに消費生活センターに相談してください。

クーリング・オフができてても事業者が返金に応じず解決しない場合もあり、一度支払ったお金を取り戻すのは困難が伴います。誰でも簡単に必ず儲かる副業はありません。「元が取れる」「借金はすぐに返済できる」と言われてもうのみにせず、作業内容や利益が出る仕組みがよくわからない場合は契約を見送りましょう。

とらの子「マモルくん」
「簡単に稼げる!」にご注意を……



イラスト: まつなげ もえ

資産形成を始める前に知っておきたい お金の話

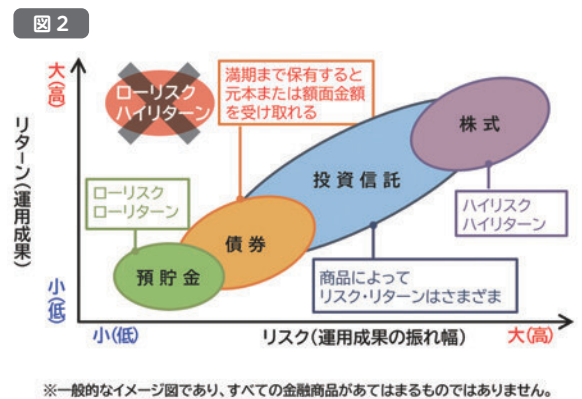
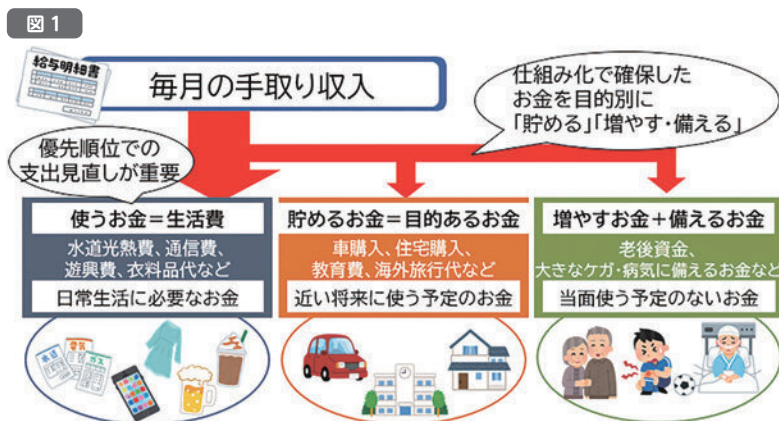
金融経済教育推進機構 (J-FLEC)

●ライフプランと資産形成

近年、資産形成や投資に関する情報を目にする機会が増え、関心をお持ちの方もいらっしゃるでしょう。しかし、おすすめされた金融商品をいきなり買うのではなく、まずはライフプランを立て、いつ、どのくらいの資金が必要になるか把握することが重要です。そして、自分のお金を ①日常生活に必要なお金、②近い将来に使う予定のお金、③当面使う予定のないお金の分け、②③については資産形成により計画的に準備しましょう 図1。

資産形成の方法は預貯金と投資に大きく分けられます。元本が保証されるか、リスクはあるが収益も期待できるかなど、それぞれ特徴があるため、目的に応じて選択することが重要です。

資産運用におけるリスクとリターンの関係も押さえましょう。ここでいうリスクとは、将来期待される運用成果(リターン)の振れ幅を指しています。つまり、大きく儲かるかもしれないし、大きく損をするかもしれないという意味です。そして、リスクとリターンは比例関係にあり 図2、いわゆるローリスク・ハイリターンの金融商品はありません。「必ず儲かる」などのおいしい話を持ちかけられた時は、詐欺にご注意ください。また、特に投資は、様々な要因によりリターンが変化する可能性があるため、当面使う予定のないお金で行いましょう。



●代表的な金融商品

個人が投資する際の代表的な金融商品が株式、債券、投資信託です。

株式は株式会社が事業資金を調達する際に発行するもので、これを購入することで、値動きや配当金、株主優待などによって利益を得られる可能性があります。株式投資は一般的にハイリスク・ハイリターンと

言われています。

債券は国や地方公共団体、会社などが発行する借用証書のようなものです。満期時に受け取れる金額（額面金額）や利子の金額などの条件が予め決まっており、債券を購入すると、定期的に利子を受け取れるほか、満期日を迎えると額面金額が戻ってきます。発行体の破綻などの場合は利子や額面金額が支払われないこともあります。比較的ローリスク・ローリターンと言えるでしょう。

投資信託は、複数の投資家から集めた資金を専門家がまとめて運用し、その成果として生じた利益を投資家に分配する金融商品です。特徴として、少額から投資できること、国内外の株式、債券などの様々な投資対象を組み合わせた分散投資により、リスクを軽減できることが挙げられます。例えば、株式が多いとハイリスク・ハイリターン、債券が多いとローリスク・ローリターンというように、投資信託によってリスクとリターンの程度は異なります。

●長期・積立・分散投資

投資のリスクを抑えるには「長期・積立・分散」の視点が重要です。

まず、「長期」。金融商品の価格は波を打つように日々変動します。一喜一憂せず、5年、10年などの長い目で見ましょう。

次に「積立」。投資の方法には、一括購入のほかに、一定金額を定期的に購入する定額購入（ドル・コスト平均法）があります。購入時期を分けて積み立てることで、値上がり・値下がりの影響を和らげることができます。

最後に「分散」。投資には「ひとつのカゴに卵を盛るな」という考え方があります。1つのカゴに卵を全部入れると、落とした時にすべて割れてしまいましたが、複数のカゴに分けておけば被害を最小限に抑えられます。特徴の異なる資産や地域・通貨を複数組み合わせたり、投資のタイミングを分けたりすることが有効です。

●おわりに

一口に資産形成といっても、現在の状況やライフプラン、リスクへの考え方は一人ひとり異なるため、金融商品の特徴を理解し、自分に合った組み合わせを考えることが重要です。周りの人や専門家に相談してみるのもよいでしょう。公的機関である金融経済教育推進機構（通称：『J-FLEC』（ジェイ・フレック））では、中立・公正な立場の専門家に無料で相談できる窓口を設置していますので、ぜひご活用ください。

勧誘一切ナシ! 中立・公正なお金の相談
 J-FLEC
 はじめての
マネープラン
 無料!
 電話相談 0120-55-1209
 10~17時受付(土日祝・年末年始を除く)
 対面・オンライン相談
 ウェブサイトから事前予約 →

令和7年度 文京区 消費生活研修会

風呂敷マジック！ 第3弾

～包む・結ぶ・使う～

「風呂敷マジック！第3弾 ～包む・結ぶ・使う～」

買い物袋にしたり、プレゼントのラッピングにしたり、1枚で様々なものに応用できる風呂敷の使い方の実習と講座により、風呂敷だからできるエシカルな生活を学びます。

※令和7年4月に実施した内容と同様です。

●日 時	令和8年3月28日(土) 午前10時30分から12時30分まで
●場 所	産業とくらしプラザ研修室(文京シビックセンター地下2階)
●対 象	区内在住・在勤・在学の方
●定 員	30人(抽選)
●費 用	無料
●講 師	山田繊維株式会社 むす美 山田悦子 氏
●申込期間	2月25日(水)から3月11日(水)まで(郵送は3月10日(火)必着)
●問合せ先	文京区消費生活センター 〒112-8555 文京区春日1-16-21 文京シビックセンター地下2階 電話 03-5803-1105 平日 8:30～17:00



詳細はコチラ！



文京区消費生活センター

〒112-8555
東京都文京区春日1-16-21
文京シビックセンター地下2階
TEL 03-5803-1105 / FAX 03-5803-1342
相談専用 TEL 03-5803-1106
受付時間 9:30～16:00(月～金 ※祝日・年末年始を除く)

文京シビックセンター 最寄駅

- 地下鉄
東京メトロ丸ノ内線・南北線
⇒後樂園 下車
都営三田線・大江戸線
⇒春日 下車
- 都営バス
⇒春日駅前 下車
- 文京区コミュニティバスB-ぐる
⇒文京シビックセンター下車

